

(別紙 3 - 4)

平成 31 年度使用教科用図書

答 申 資 料

水都国際中学校

「特別の教科 道徳」以外の全教科

平成 30 年 7 月 24 日

大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会

【国語】

国 語		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		現代の作家の作品が多く取り入れられて、親しみやすく学びやすい。教養・自主自律の精神・社会での役割・環境・伝統文化に関する教材がバランス良く配置されている。巻末資料が多くつけられており、発展的な学習内容が取り入れやすい。しかし国際社会に目を向けられるような題材が少なく配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○日頃の生活に密着した題材で社会生活を営む上で求められる言語の運用を意識した構成になっている。② ○公共性、社会性を養う教材も取り扱われており、社会の問題を自分の事として捉えられるよう工夫されている。④⑨
	2 教育基本法に基づく観点	○春夏秋冬を感じさせるカラーページなども見やすく配置されている。読書案内のページが充実しており、親しみやすい。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○「話すこと・聞くこと」「読むこと」「書くこと」のねらいを教材ごとに明確に位置づけていて扱いやすい。① ○クラスでの表現活動を促すようなページが多い。教材ごとに目標や、養うべき「言葉の力」を項目だてし、古典の知識などが分かりやすく定められ工夫されている。⑨
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○会話や発表などの、現実社会で用いられる言語活動から必要な情報を読み取る教材が多く盛り込まれている。全国学力・学習状況調査等で求められる力の育成に配慮されている。実用的な言葉の力・論理的な言葉の力・創造的な言葉の力、と系統立てた学びができるように組み立てられている。②
	5 外的要素に関する観点	○文字の大きさ、フォントともに見やすいものとなっている。②
	6 構成・配列に関する観点	○各学年、はじめは「味わう」ことが重視され「考察」から、自分が「表現」し「発信」していくことができるように教材が配置されている。③
	7 資料その他に関する観点	○古典教材には折込みのカラー資料がつけられている。① ○具体例が豊富で、それに沿った項目で家庭でも自主的な学習ができるようになっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○国際社会を題材にしたものや歴史的なことを考えさせる教材は少ない。⑥⑦
	2 教育基本法	○古典作品の扱いにおいて、教材の文章量が多い。①
	3 学習指導要領	○文法事項が多く取り入れられており、正確な言語の学びに配慮されたものとなっているが、3年間を通しての変化は緩やかで、高校教科書との開きが大きくなる。⑩ ○やや易しめの教材レベルであるため、道徳等と関連させ、より内容を深めるなどの配慮を要する。⑪
	4 全国学力・学習状況調査	○やや易しめの教材レベルであるため、基礎的な知識を定着させる工夫が少なく、配慮を要する。④
	5 外的要素	○全体にカラーの資料が多いため重い。①
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○特になし

平成 31 年度使用教科用図書 答申資料

国 語		学図（学校図書株式会社）
総 評		章ごとに人と関わりながら生きていく上での大きなテーマが設定されて「個の意識」から世界につながる「共生の意識」まで、流れに沿って考えることができるように構成されている。国語力を向上させるために、何を学ぶべきかが明確に示された学習課題が配列されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○プレゼンテーションなどの言語活動から、手話に至るまで、様々の表現方法につながる教材が丁寧に取り上げられ、幅広い学習に利用できる。④ ○文学教材で長い文章が積極的に取り入れられていて、小学校の学習から中学校の学習へとスムーズな繋ぎになっている。⑧
	2 教育基本法に基づく観点	○個人の尊重・自他の敬愛・生命の尊重・我が国の伝統と文化とともに、他国の尊重という、教育基本法の観点を踏まえて、5つのテーマを設定しており、学びやすい構成となっている。④⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○思考力・想像力を高めるための読み物教材、「世界に届ける言葉」パブリックスピーキングや「多様な意見の交差」グループディスカッションなどの、グローバルな言語運用、ダイバーシティを意識した「話す・聞く」教材など工夫されている。②⑤⑧
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○表現活動において、1年生の最初に話を「聞く」こと、から始まり、「事実を伝える」、2年生で「人を動かす言葉」「効果的に伝える」、3年生では読み方でも「問いのある読み」「述べられていないことを見つめる」と、非常に系統立った構成がとられている。①
	5 外的要素に関する観点	○表紙の絵が絵画調で、またカラー印刷の写真などもあり、わかりやすい。③
	6 構成・配列に関する観点	○発達段階に応じて、同じテーマで学びを深めていけるように、系統的・効果的に配列されている。①
	7 資料その他に関する観点	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○大阪にゆかりのある内容に関する記述はあるものの、内容量が少ない。⑦
	2 教育基本法	○古典分野の教材に関して、やや難解であり配慮を要する。①
	3 学習指導要領	○グループワークに重点が置かれ始めている分、今まで授業で「伝えて」いた基礎的な知識の部分を、短時間でかつ自主的に定着させる工夫を要する。⑫
	4 全国学力・学習状況調査	○特になし
	5 外的要素	○学習教材としての落ち着きを感じさせるが、1年生には難しい教科書になったという印象を与える可能性がある。②
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○古典分野の教材に関する資料が乏しく、配慮を要する。①

国 語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		国際的な意識を持たせる新聞記事の読み比べや、地球の環境問題についての教材など、グローバルな視点を養う教材も多い。生徒にとっても、つきたい力の目標が分かりやすくなっており、学力の向上に配慮されている。また各単元に「見通しを持とう」「振り返ろう」「繰り返して使おう」と言葉の力を定着させるための工夫が明確に意識されており、偏りなく学べるよう工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○真理と正義を求め、公共心・道徳心・社会性の育成にも役立つ教材が多く取り上げられている。テーマは一般的な話題から採られているため、他人事ではなく「自分たちのこと」として考える手がかりになるような話題に導くことができる。③④
	2 教育基本法に基づく観点	○社会を形成する多様なジャンルに関わる教材がバランス良く取り入れられている。自分のものの見方を広めることにはじまり、人間・社会・自然などについて自分の意見を持つ段階を経て、自らの態度を養うところまで成長できるよう、配慮されている。③④
	3 学習指導要領に基づく観点	○「話す・聞く」「書く」では、日常から社会の中で求められる力を身につけるように、各単元の目標が設定され、「読む」教材では説明文・文学・古典の伝統的な言語文化と、教材ごとにつきたい学力の明確な目標が定められている。①
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○「話す・聞く」では企画会議、ワールドカフェなど、伝え合うこと・共感すること・合意形成・語り合うことを大切にした活発な言語活動を促す題材が採られている。①
	5 外的要素に関する観点	○上半分は白とタイトル、下はさわやかな色で遠景をとらえたイラストの表紙は圧迫感もなく手に取りやすい。① ○読み物作品では、普通の読書のような感覚でフォントを小さく、古典教材では大きめのフォントで行間も広くするなど工夫されている。色使いも、色覚に配慮されている。②
	6 構成・配列に関する観点	○1年生の説明文では中学生向けに教科書のための書き下ろしが多いが、3年生の評論になると書き下ろしばかりには頼らない構成が見える。①
	7 資料その他に関する観点	○巻末資料編の「読書の広場」では、多くの本が写真入りで興味を引くように特集されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○特になし
	2 教育基本法	○伝統と文化、他国を尊重し国際平和へ寄与する態度を養う教材は多いが、現在日本がおかれている状況に触れられておらず、理解を深めるには工夫を要する。⑤
	3 学習指導要領	○グループワークに重点が置かれている分、今まで授業で取り扱ってきた基礎的な知識を、自主的に定着させなければならず、配慮を要する。⑫
	4 全国学力・学習状況調査	○物事を比較し考える力や、知識を構築・構造化していく力を養う点において配慮を要する。②
	5 外的要素	○特になし
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○写真入りで興味を惹くように特集されているものの、実際の読書活動につながるような工夫を要する。①

平成 31 年度使用教科用図書 答申資料

国 語		教出（教育出版株式会社）
総 評		言葉を探る・関係を生きるなどのテーマで章立てされていて、自他の敬愛を意識させる工夫がされている。歴史や文化に関わる教材もあり、平和への意識を育てることに配慮されている。しかし、資料等が少なく配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○取り扱われている教材のテーマが現代的で、公共性・社会性をもって自分の事として考えることができる。①②
	2 教育基本法に基づく観点	○各学年巻末には「伝統芸能へのいざない」というページが設けられ、知識が深められるようになっている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○読書を生活に役立てる意識を身に付けることができるよう配慮されている。⑦
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○メディアリテラシーに関する題材や、図や表を用いて表現することなどについて、3年間を通して学べるようになっていて現実的である。④
	5 外的要素に関する観点	○カラー資料が少なめなので、重さによる負担は軽減される。①
	6 構成・配列に関する観点	○巻末付録の言語事項で、点字やピクトグラム、校正の仕方などの実例が掲載されており、現実的で実用的なものとなっている。①
	7 資料その他に関する観点	○巻末の「学びのチャレンジ」では、単元について具体的に発展内容が学べるようになっており、生徒の自学自習に利用しやすくなっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○特になし
	2 教育基本法	○伝統と文化、他国を尊重し国際平和へ寄与する態度を養う教材は多いが、現在日本がおかれている状況に触れられておらず、理解を深めるには配慮を要する。⑤
	3 学習指導要領	○グループワークに重点が置かれているが、基礎的な知識について定着させる工夫がなく、配慮を要する。⑫
	4 全国学力・学習状況調査	○物事を比較し考える力や、知識を構築・構造化していく力を養う点において配慮を要する。②
	5 外的要素	○表紙絵や挿絵がなじみにくい。①
	6 構成・配列	○1年生の古典教材に始めて入る段階で、文字だけに偏る教材になっており、折込み資料などもなく配慮を要する。①
	7 資料その他	○特になし

平成 31 年度使用教科用図書 答申資料

国 語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		1 年生では小学校からの学びを継続しつつ、中学校での知識習得に移れるように、3 年生になるとより高度な学びにつながるように幅広い作品を取り上げて、資料も活かすことで非常に数多くの教材に触れられるように工夫されている。しかし、グループワークの取組みがあまりなく、配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○日本の四季を味わう「季節のしおり」を各学年で取り入れ、優れた文学作品と共に紹介している。⑤ ○道徳・社会科・美術科など、他教科と連携が図れる作品が各学年で取り入れられている。⑨
	2 教育基本法に基づく観点	○3 年生の資料編は、国際社会での人間関係、将来の進路への意識、出会いや人生への思索を深めさせる圧巻の読物教材となっている。① ○生徒が公共の精神・社会発展に寄与する意識を持つように工夫されている。③
	3 学習指導要領に基づく観点	○1 年生では情報を集めることから始まり、2 年生では表現を学んだあと、3 年生になると効果的な伝え方を意識するというように、発達段階に即して言語活動が行われるように配慮されている。②⑤⑧
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○適切な情報の得方から、発信の方法まで段階を追って学べるようになっており、自分が作成したものを編集し、記録として残すという作業までが意識されていて、生徒が互いの発言に関心を持って力を養うよう配慮されている。②
	5 外的要素に関する観点	○表紙は親しみやすい装丁であり、文字は読みやすいフォントサイズである。①② ○挿絵や写真は読解の助けになるものが適切に配置されている。③
	6 構成・配列に関する観点	○身につけたい力を各学年明確にした章立てであり、発展的な内容も、必要に応じて巻末から自由に取り入れられるよう配慮されている。①④
	7 資料その他に関する観点	○各学年巻末の「文学的な文章を読むために」「説明的な文章を読むために」は、生徒の自学自習ができるよう配慮されている。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○「学習の見通しを持とう」では、学ぶ内容・スキルが明記されていてわかりやすいが、一方、漢字の内容では、言葉の理解などに関連付けられておらず、配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○日本古来の色彩の名称を扱っているが、色覚特性のある生徒への配慮を要する。②
	3 学習指導要領	○巻末の資料は、非常に詳細で整理されているが、やや難解であり、配慮を要する。①
	4 全国学力・学習状況調査	○物事を比較し考える力や、知識を構築・構造化していく力を養う点において配慮を要する。②
	5 外的要素	○行数表記が分かりにくく、配慮を要する。②
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○全体的に新しい観点の学力に対応したテーマの教材が少ない。グループワークを促すような表記が少ない。②

【書写】

書 写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		書を通して、自分の目標を立てさせたり、願書の書き方、行事の準備のための文字を作成したりするなど、多岐にわたって生徒たちが様々なことができるようになっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○書の作成や、鑑賞の流れの説明をはじめ、中学生が実際に体験する書類の書き方などもあり、具体的でよい教材になっている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○社会生活で体験しうる行事にかかわる掲示物について、実際に作成する行程に沿って身につけるべき技能がまとめられており、社会生活で活かせるように配慮されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○段階的に書写の技能がつくように配慮されている。⑤⑨⑬ ○3年生の「生活を豊かにする文字」では、文化的な内容を多分に扱い、社会生活にかかわる部分や、情緒を育むように配慮されている。⑮
	4 外的要素に関する観点	○教科書のサイズも大きく配色もよく、文字と挿絵や写真のバランスもよくできている。①③
	5 構成・配列に関する観点	○素早くきれいに書くためのポイントなども記載されており工夫されており、また社会生活で必要な書類の書き方も学ぶことができる。②③
	6 資料その他に関する観点	○家庭でも取り組めるように配慮されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○地名、石碑以外で特に大阪に関係しているものはない。⑦
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○「振り返ろう」の中に「評価しよう」という項目が設定されているが、互いに評価に関する項目・観点が記載されておらず、配慮を要する。⑩
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○作品の評価ができるような配慮を要する。①
	6 資料その他	○特になし

平成 31 年度使用教科用図書 答申資料

書 写		学図（学校図書株式会社）
総 評		我が国の伝統、文化を尊重し次世代に伝える趣深い事柄や、実際にそれらを体験できるように考えられている。書に関わる様々な国の文化を体験できるように工夫され、書写を通して国際的な感覚に触れることができるようになっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○様々な書体の経験を積めるようにまとめられており、それらを活用して、作品を作り上げ、振り返るように作られている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○大きな例を示すことにより、書写の能力が向上するように配慮されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○学年が上がるごとにより深められるように工夫されている。発展的な内容では、生徒が興味関心を抱くような内容が配置されている。⑮
	4 外的要素に関する観点	○文字の大きさ、説明の配置など、生徒の理解が深まるよう工夫されている。②
	5 構成・配列に関する観点	○鑑賞力を高めるだけでなく、書の歴史にも興味を持てる教材や資料が選ばれ、配列されている。④
	6 資料その他に関する観点	○古典作品や篆刻の体験を経験でき、生徒が興味を持ち、調べ学習に発展できるよう工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○グローバルや、大阪に触れる内容はあまり取り上げられていない。⑦
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○書写の評価基準や観点を掲載するなど、生徒に考えさせる取組みがなく、また互いに評価しあうという工夫もなく配慮を要する。⑮
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○作品の評価をできるような配慮を要する。④
	6 資料その他	○特になし

書 写		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		各単元が「生活に生かそう」というテーマで取組みがあり、普段の生活において役立つ構成になっている。各行事の掲示物やポスターなど、様々な場面で使える教材があり、実践的な内容になるよう工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○学年が上がるとよりきれいにより早く書く工夫がされており、生活に活用していくように配慮されている。⑨
	2 教育基本法に基づく観点	○実生活での活用方法や、生活の中にあふれている文字について考えさせ、より効果的な文字の活用を考えさせるよう工夫されている。②
	3 学習指導要領に基づく観点	○生活に生かそうという点で、相手を考え書体や書式を考えさせる工夫もされており、必要性を感じながら学ぶことができる。⑮
	4 外的要素に関する観点	○印刷もきれいで文字も見やすい。②
	5 構成・配列に関する観点	○発達段階に配慮して配列されており、より早くよりきれいな文字を書けるよう工夫されている。①
	6 資料その他に関する観点	○資料編など生徒が興味を持つような内容が掲載されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○健康や体力向上に関して記述がほとんどない。また大阪について触れられている内容はない。⑦⑩
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○「学習の見通しをもつ」で、振り返りはあるが、また互いに評価しあうという工夫もなく配慮を要する。⑮
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○比較的文字が多いので、鑑賞できる写真などを掲載する配慮を要する。②
	6 資料その他	○特になし

書 写		教出（教育出版株式会社）
総 評		実社会で必要となる様々な書類の作成の基礎を学ぶことができるように工夫されている。各単元でも、学んだことを生かして実際の作品や取組みを設定していることで、複合的な学習効果を期待できる。このような学習の流れを通して、他教科への効果も期待できる。
特に優れている点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画に基づく観点	○巻頭に「書く目的」「誰に向けて」「どのように」「表現効果を考える」「どんな力を身につけるか」を記載するなど、非常に有用である。②⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○書の字体に関して、3年間を通して基礎から深めていくように配慮されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○各学年において、学んだことを目的別を書いていくための流れやポイントが記載されており、実社会で活用できるよう配慮されている。⑬
	4 外的要素に関する観点	○印刷もきれいで、文字の大きさ、フォント、行間なども適切で見やすい。②
	5 構成・配列に関する観点	○発達段階に配慮された配置になっており、同じ書式を2回学習させるよう工夫されている。① ○実社会での活用を念頭に置く配置・構成になっており、中学生として身に付ける基礎的な内容を理解しやすい。③
	6 資料その他に関する観点	○内容について、自主的に身に付けていけるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画	○大阪に触れる内容はあまり取り上げられていない。⑦
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○書写の評価基準や観点を掲載するなど、生徒に考えさせる取組みがなく、また互いに評価しあうという工夫もなく配慮を要する。⑮
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

書 写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		日常生活で必要とされるシーンに合わせた資料編が用意され、基本的な活用方法がまとまっており、社会で必要とされているスキルを身に付けられるように工夫されている。しかし、生徒の興味・関心を引く内容が少なく配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画に基づく観点	○学年進行でより深い部分まで考え体験できるようにされており、日本の伝統に触れさせるよう工夫されている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○手書きについて、筆の運びから略し方の方法まで、「書く」ということにフォーカスしてまとめられている。②
	3 学習指導要領に基づく観点	○1、2年生までは、書くことに重きを置いており、書式や字体など基本的なものを学んだうえで、3年生で様々な分野、社会で必要とされる実際の場合に自分なりに適応させていくことをしている。⑤⑨⑬
	4 外的要素に関する観点	○挿絵や写真などは、非常に見やすくバランス良く配置されている。③
	5 構成・配列に関する観点	○「書く」ことに重点を置いた配列になっており、しっかりと練習できるようになっている。②
	6 資料その他に関する観点	○資料編に日常生活に役立つ実践資料や、学習をサポートする資料が収録されており、自学自習の助けになるように配慮されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画	○大阪に触れる内容はあまり取り上げられていない。⑦
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○1、2年生の内容が生徒の興味・関心をひきづらく配慮を要する。①
	4 外的要素	○コラムの部分などの説明文の文字が若干小さい。②
	5 構成・配列	○書くことの必要性についての明示が3年生までなく、系統的な配列でなく配慮を要する。①
	6 資料その他	○特になし

【社会(地理的分野)】

地 理		東書（東京書籍株式会社）
総 評		地理を通して、調査発表するスキルが身につくように設計されており、学術的な流れを体験することができる。それを支える知識や技術を、各章で学べるようにまとめられている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○第2編第4章の「身近な地域の調査」では、情報を集める、調査テーマを決める、仮説を立てる、調査計画を立てる、調査する、考察しまとめる、発表するという流れで郷土について調査し発表する技能が身につけられるよう詳しく解説されているなど工夫が見られる。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○各節末に「深めよう」コラムが置かれ、その節で学んだ内容をさらに深めるための発展的な解説が提供されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○「地理スキル・アップ」では地球儀を使った距離と方位の調べ方や世界の略地図の描き方など、地理的事象を理解するための技能を体験的に学べるよう工夫されている。②
	4 外的要素に関する観点	○見開きの紙面に本文と写真、地図、イラスト、グラフ、表など資料が見やすくレイアウトされていて、視覚的に内容を理解しやすい。③
	5 構成・配列に関する観点	○各節には学習内容を振り返るまとめが置かれ、さらに章末にも「この章の学習を確認しよう」で章全体の学習を振り返ることができるよう工夫されている。②
	6 資料その他に関する観点	○写真、地図、イラスト、グラフ、表など資料が豊富で情報量が多いため、発展的な学習を進めやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○第4章の「身近な地域の調査」では、調査と発表の手順は示されているが、発表を聞く側がどこをポイントに聞くかなど、記載の充実を図る工夫を要する。⑧
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○「地理スキル・アップ」では、地理に関する基礎的・基本的な技能を身に付ける内容になっているが限られた授業時間の中で確実にこれらの技能を身に付けるようにするためには指導方法に配慮を要する。⑫
	4 外的要素	○写真が多数掲載され視覚的に見やすくわかりやすいが、1つ1つのサイズの工夫がより求められる。③
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○巻末の「主な国のあらまし」が、テーマごとに取り上げるなどの工夫があれば、より多面的な理解が深められる。②

地 理		教出（教育出版株式会社）
総 評		学習者が日本と世界各国の違いや共通点を知り「他国を尊重」し、「国際社会の平和と発展に寄与」する態度を身につけられるよう工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○第2編第3章の「現代日本の課題を考えよう」では公害や過疎山村、多文化共生など、国際化の進展や未曾有の災害の発生等に立ち向かう生き抜く力を養うための題材が多く提供されている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○巻頭の「世界のさまざまな風景-世界遺産」では世界各地の世界遺産が美しい写真とともに紹介され、また巻末には「世界の主な家畜」、「主な鉱産物」、「世界の主な農産物」の写真が紹介されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○「地図やグラフを読み取ろう」では様々な地図をテーマにしたがって実際の活用の仕方を学ぶことができ、「様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察」する力を養えるよう工夫されている。①
	4 外的要素に関する観点	○各ページで使用されている資料は取捨選択されており、大きく掲載されていて見やすい。③
	5 構成・配列に関する観点	○大きなまとまりごとに「学習のまとめと表現」が置かれており、学習内容の振り返りとともに知識の活用ができるよう工夫されている。②
	6 資料その他に関する観点	○各ページで使用されている資料は取捨選択されており掲載数は多くないが、特に地図資料は大きなサイズで掲載されているので見やすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○第4章の身近な地域の調査では、調査と発表の手順は示されているが、発表を聞く側がどこをポイントに聞くかなどの観点の記載がなく、配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○「地理にアプローチ」では、地理に関する基礎的・基本的な技能を身に付ける内容になっているが、限られた授業時間の中で確実にこれらの技能を身に付けるようにするためには指導方法に配慮を要する。①
	4 外的要素	○掲載されている写真の一部にサイズの工夫を要する。③
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○掲載されている写真の一部を最新のものにする工夫を要する。①

地 理		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		「様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察」し、また「適切に表現する能力や態度」を養えるよう工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画に基づく観点	○「地域を探ろう」では公害の経験を生かした環境保全への取組みが大きく取り上げられるなど、未曾有の災害の発生等に立ち向かう生き抜く力を養う題材が多く提供されている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○巻頭の「世界に広がる日本の文化と技術」では日本の文化や技術が外国で受け入れられている様子がわかる写真が多く掲載されており、「伝統と文化を尊重」し、「我が国と郷土を愛」する態度を養えるよう工夫されている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○「トライアル地理」では、地理的分野で学習した内容を活用して、ハザードマップや観光ルートマップを作るなど、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し、また適切に表現する能力や態度を養えるよう工夫されている。⑤
	4 外的要素に関する観点	○資料の中でも特に写真を多く使っており、学習者の興味関心を引き出すとともに学習内容を視覚的に理解できるよう工夫されている。③
	5 構成・配列に関する観点	○「学習をふりかえろう」では各節の学習内容を振り返り整理することができるようになっており、知識の確実な定着のための工夫がなされている。②
	6 資料その他に関する観点	○写真が多く掲載されており、学習内容を視覚的に理解できるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画	○第2部第4章の「身近な地域の調査」では、調査と発表の手順は示されているが、発表を聞く側がどこをポイントに聞くかなどの観点が書かれておらず、配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○「技能をみがく」では、地理に関する基礎的・基本的な技能を身に付ける内容になっているが、限られた授業時間の中で確実にこれらの技能を身に付けるようにするためには指導方法に配慮を要する。⑤
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○世界の国を比べた簡潔な統計資料などが掲載されていない。①

地 理		日 文（日本文教株式会社）
総 評		「伝統と文化を尊重」し、「我が国と郷土を愛する」とともに「他国を尊重」する態度を養うための配慮がされている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○「地域からのメッセージ」では地域活性化の取り組みや、伝統の祭り、伝統工業などのテーマで具体的な地域が取り上げられており、「我が国と郷土の伝統と文化を尊重」する態度を養えるよう工夫されている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○巻頭には「世界の仲間」と題して世界各地の子どもたちの生活の写真が掲載されており、巻末には日本の主なユネスコ無形文化遺産および世界遺産が特集されている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○コラム「スキル UP」では地球儀を使った方位と距離のはかり方や世界の略地図のかき方の練習方法が取り上げられており、地理的事象を理解するための技能を体験的に学べるよう工夫されている。⑤
	4 外的要素に関する観点	○本文と資料のどちらにおいても情報量が多く、とくに地図資料と統計資料が充実しており地理的情報の読取りと活用を力をつけるよう工夫されている。③
	5 構成・配列に関する観点	○「学習の活用」では各章の学習内容を振り返り整理することができるようになっており、知識の確実な定着のための工夫がなされている。②
	6 資料その他に関する観点	○多様な地図資料を使用しており、学習者が用途によってさまざまな種類の地図が活用できるようになっている。また統計資料も多いため学習を深めやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○第4章の「身近な地域の調査」では、調査と発表の手順は示されているが、発表を聞く側がどこをポイントに聞くかなどの観点が書かれていないため、配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○世界各国の文化や気候を紹介するにあたり、地球規模の海流を扱うなどの配慮を要する。⑤
	4 外的要素	○掲載されている写真は視覚的にわかりやすいが、サイズに工夫を要する。③
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○掲載されている図表や写真に興味・関心を高めるために工夫を要する。①

【社会(歴史的分野)】

歴 史		東書（東京書籍株式会社）
総 評		テーマとして防災・安全、環境・エネルギー、伝統文化・宗教などが扱われており、国際化の進展や未曾有の災害の発生等に立ち向かう生き抜く力を養うための素材が充実している。
特に優れている点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画に基づく観点	○「深めよう」ではいくつかのテーマをもとに様々な歴史事項を合わせて考察することを促している。③
	2 教育基本法に基づく観点	○「私たち歴史探検隊」、「深めよう」のパートをはじめ全体として歴史を学ぶスキルを強調しており、「真理を求める態度」を養うよう工夫されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○章末のページと次章のはじめのページにまたがる年表には東アジアや欧米の同時期のできごとが併記され、日本と世界の歴史を関連付けて学習できるよう工夫されている。①
	4 外的要素に関する観点	○本文、写真、イラスト、年表その他資料すべてにおいて詳細かつ掲載数が多く、情報量が十分である。③
	5 構成・配列に関する観点	○「私たち歴史探検隊」、「深めよう」など独自のパートを章頭あるいは章末に配置しており、探究学習を促す構成となっている。③
	6 資料その他に関する観点	○全体を通して、紙面において本文と資料が占める割合がおおよそ半々となっている。資料は地図、人物画、イラスト、年表、統計など多岐にわたり非常に充実している。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画	○「歴史スキル・アップ」では、歴史に関する基礎的・基本的な技能を身に付ける内容になっているが、効率的に実施していく工夫や配慮を要する。③
	2 教育基本法	○「調査の達人」では、地域に密着した調べ学習や提案を行っていくつくりになっているが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保や、学びの振り返りができる工夫を要する。①
	3 学習指導要領	○特になし
	4 外的要素	○見やすく印刷構成されている分、重くなっている。①
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○巻末の年表では、世界史部分をもう少し細かく書くと興味を持った生徒が自主的に調べたりするきっかけを与えられると考えられる。②

歴 史		教出（教育出版株式会社）
総 評		幅広い地域から、調査方法を通し、伝統を調べていながら、文化を尊重する態度を養う授業を組み立てやすいように作られている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○「郷土の歴史を探ろう」では野外調査や聞き取り調査の手法が詳しく紹介されており、我が国と郷土の伝統と文化を尊重する態度を養う授業への工夫が見られる。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○第1章の「歴史にアプローチ」では、年代・時刻・方角・干支・単位といった歴史を理解するためのスキルの習得に焦点があてられており、幅広い知識と教養を身につけるための工夫がされている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○「ふりかえる」ではステップ1で学習内容の確認と整理を、ステップ2で歴史的事象についての説明や話し合いなどの活動に段階的に取り組めるように配慮されている。地球の歴史が簡単に掲載されているのは、歴史としての位置づけを把握しやすくするよう工夫されている。⑤⑥
	4 外的要素に関する観点	○本文の文字が大きく、また資料が取捨選択されて提示されているため、紙面の構成がシンプルとなっており読みやすい。③
	5 構成・配列に関する観点	○章末の「資料から歴史を探ろう」および「郷土の歴史を探ろう」によって各章で学んだ歴史的事項についてより実践的で身近なものとして捉え直しやすい配列となっている。②
	6 資料その他に関する観点	○章末の「学習のまとめと表現」ではその章で学んだ歴史の流れを見開きで振り返るチャートが使われており、知識を確実なものにする工夫が見られる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○歴史に関する興味を持つ内容を学習コラムに掲載しているが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保について工夫や配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○調べ学習や提案を行っていく内容が多く取り入れられているが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保や、学びの振り返りができる工夫を要する。⑮
	4 外的要素	○見やすく印刷構成されている分、重くなっている。①
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

歴 史		清水（株式会社清水書院）
総 評		国際化の進展や未曾有の災害の発生等に立ち向かう生き抜く力を養うための題材を提供している。
特に優れている点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻頭の「私たちの住む日本列島」では世界的視野から日本の歴史を捉えつつ、災害の多い日本の特徴について考察を促す内容となっている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○「もっと知りたい歴史」では、歴史のなかでの植物と日本文化の関係など具体的で興味深いテーマなどが扱われており、それらを通して「我が国と郷土を愛する」態度が養えるよう工夫されている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○「歴史のとびら」では資料の読取りや調べ学習の方法など歴史を学ぶスキルの育成に焦点が当てられている。①
	4 外的要素に関する観点	○見開きの中央付近に本文を、周囲に資料が配置されており、本文を読み進めながら資料に触れることが容易な紙面構成となっている。③
	5 構成・配列に関する観点	○章内に配列されている「もっと知りたい歴史」と「歴史のとびら」によって、学習している歴史事項を多様な視点かつ具体的に学べるよう工夫されている。②
	6 資料その他に関する観点	○「キャッチコピーづくりをはじめよう」、「Y チャートにまとめながら話しあおう」、「歴史の流れを知ろう」など様々な切り口で歴史事項を学ぶ素材を提供している。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○「もっと知りたい歴史」では、歴史に関する基礎的・基本的な考え方などを身に付ける内容になっているが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保について工夫や配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うため、現在起きている諸問題も生徒に考えさせられるような内容について工夫を要する。⑤
	3 学習指導要領	○体験的な学習の充実を図るため、調べ学習や提案など、生徒の作業的、体験的な活動についての内容を扱う工夫や配慮を要する。⑬
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○歴史的事実の列挙にとどまり、これからを創造させるようなつくりになっていない。③
	6 資料その他	○特になし

歴 史		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		教科書が「タイムトラベル」をしながら歴史を学ぶというコンセプトで構成されており、ナビゲートキャラクターの設定により学習者が興味を持って学習に取り組めるよう工夫がなされている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻頭の「日本各地の伝統行事と祭り」の特集では全国の有名な祭りが取り上げられており、「我が国と郷土の伝統と文化を尊重」する態度を養うための題材を提供している。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○コラムは「自然環境」、「人権」、「交流」、「平和」という4つのテーマでまとめられており、歴史を学ぶ上でこれらテーマを意識しやすいつくりとなっている。また用語の解説が充実しており、「幅広い知識と教養」を効果的に養えるよう工夫されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○「歴史を探ろう」では、博多、琉球、アイヌ、江戸、大阪など各地域における民衆の生活文化の成立ちなど、学習者が身近に感じやすいトピックを取上げており「歴史的事象に対する関心」を高めるよう工夫されている。②
	4 外的要素に関する観点	○紙面における写真、イラスト、年表など資料の割合が高く掲載数も多いため歴史事項を視覚的に学ぶことができる。③
	5 構成・配列に関する観点	○ステップ①学習の前にながめてみよう、ステップ②学習をしながら確認してみよう、ステップ③「学習をふりかえろう」でながめ直してみよう、と学習の段階が明確に設定されており見通しを持って学ぶことができる。②
	6 資料その他に関する観点	○「タイムトラベル」の各トピックに掲載している見開きのイラストは迫力があり、またその時代の歴史を学ぶ多くの視点が提供されているため学習意欲を喚起するための教材として効果的である。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○技能を磨くでは、歴史に関する基礎的・基本的な技能を身に付ける内容になっているが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保についての工夫や配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うため、国際紛争の背景にある諸問題についての深い理解を促す工夫を要する。⑤
	3 学習指導要領	○特になし
	4 外的要素	○見やすく印刷構成されている分、重くなっている。①
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

歴 史		日 文（日本文教株式会社）
総 評		各章の冒頭に置かれた「地図で見る世界の動き」では世界史の中で日本の歴史が捉えられるよう、その時代の主な世界史トピックと関連付けがなされている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○「先人に学ぶ」では戦乱や災害を乗り越えるために奮闘した歴史上の人物が取り上げられ、伝統と文化、防災・減災など現在につながるテーマへと学習が深まるよう工夫がなされている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○巻末の「歴史学習の基礎資料」には五穀と四木三草、仏像の種類、絵画資料の見方、干支、二十四節気など詳細に解説しており、歴史についての幅広い知識と教養を身につけるための効果的な素材となっている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○「考えよう」などの言語活動コーナーが随所に設けられ、資料の読み取りや、読み取ったことをもとに思考、判断、表現する活動が重視されている。⑦
	4 外的要素に関する観点	○資料は写真、イラスト、地図、年表などバリエーションに富んでおり、様々な視点から学習内容の理解を深める工夫がなされている。③
	5 構成・配列に関する観点	○章末の図版特集、「歴史を掘り下げる」、「先人に学ぶ」、「でかけよう！地域調べ」などを通して教科書本文で学んだ歴史事項を振り返り、また発展させることに配慮された配列となっている。②
	6 資料その他に関する観点	○歴史の舞台のイラストとともに現在のその場所の写真を掲載するなど、学習した歴史事項を現在につなげる工夫がなされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○「歴史を掘り下げる」は、教科書本文で学んだことを深める内容であるが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保について工夫や配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うため、国際紛争の背景にある諸問題についての深い理解を促す工夫を要する。⑤
	3 学習指導要領	○特になし
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○「考えよう」などの言語活動コーナーが随所に設けられているが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保や、まとめたものをお互いに評価するという工夫を要する。③
	6 資料その他	○巻末の年表では、世界の歴史との関連が理解しやすくする工夫や配慮を要する。①

歴 史		自由社（株式会社自由社）
総 評		「外の目から見た日本」、「もっと知りたい」が充実しており、発展的学習を促す構成になっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻頭の「日本の伝統的工芸品」の特集では全国各地の主な伝統工芸品を写真と簡潔な解説で紹介されており、我が国の郷土の伝統を尊重する態度の育成が図られている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○序章の「歴史のとらえ方」では歴史の学習を進めるにあたって、年代のあらし方・時代区分、調べ学習の方法、人物学習の方法、地域学習の方法などがまとめられており、歴史学習における学問的追求のあり方が学べるよう工夫されている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○各章のまとめでは「〇〇とはどんな時代か」というテーマでの問答、時代比較、人物比較などの学びの視点が示されているとともに、「ひとこと」作文や意見交換会の題材が提示されることで学習内容の理解を深めるよう工夫されている。③
	4 外的要素に関する観点	○資料は取捨選択されており紙面が混雑することなく見やすい。③
	5 構成・配列に関する観点	○序章の「歴史のとらえ方」で歴史学習の具体的でまとまった方法を示すことで第1章からの学習について動機づけがなされている。②
	6 資料その他に関する観点	○「日本」という国名のおこりなど学習者の興味関心を引き立てるトピックが選定されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○特になし
	2 教育基本法	○「コラム」や「歴史豆辞典」では、教科書本文で学んだことを深める内容であるが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保について工夫や配慮を要する。①
	3 学習指導要領	○序章「歴史のとらえ方」では、歴史に関することや地域に密着した調べ学習に関してまとめつくりになっているが、調べたことをもとに思考力・判断力・表現力を育てるための活動や、学びの振り返りができる工夫を要する。⑦
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○巻末の年表では、世界の歴史との関連が理解しやすくする工夫や配慮を要する。「歴史地図」の掲載がなく、遺跡や史跡などを1枚の日本地図にまとめ、知識の定着を図るなどの工夫を要する。②

歴 史		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		歴史を広い視野で考えるとともに、その時代を生きた人々の生活を想像することで歴史的事象に対する関心を喚起する工夫がなされている。
特に優れている点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画に基づく観点	○巻頭の「日本の美の形」では縄文土器、銅鐸、仏像、絵巻、建築、浮世絵などを「美」という一貫した視点で捉えることを通し、「我が国と郷土の伝統と文化を尊重」する態度を養う工夫がなされている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○各章末に設けられた「なでしこ日本史」ではその時代に活躍し歴史に影響を与えた女性が詳しく取り上げられ、学習者が歴史における女性の役割の大きさに気づけるよう工夫されている。③
	3 学習指導要領に基づく観点	○各章の冒頭に「鳥の目で見える〇〇（時代）」「虫の目で見える〇〇（時代）」が置かれ、前者ではその時代を俯瞰し後者ではその時代に生きた人の生活を掘り下げる内容となっている。②
	4 外的要素に関する観点	○全体として視覚的資料が充実しており情報量が多いため、学習者の興味関心をひきつけるとともに、学習をより深めていくことができるよう工夫されている。③
	5 構成・配列に関する観点	○「課題学習」や「鳥の目で見える〇〇（時代）」「虫の目で見える〇〇（時代）」「このころ世界は」など、教科書本文の学習内容を発展させたり、振り返らせたり、視点を変える工夫がなされている。③
	6 資料その他に関する観点	○教科書本文および各種コラムに加え、写真、イラスト、チャート、地図などの資料の掲載数が多く充実している。また資料それぞれに簡潔でわかりやすい解説がつけられている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画	○国際紛争の背景にある諸問題についての深い理解を促す工夫を要する。③⑤⑥
	2 教育基本法	○課題学習では、様々なテーマや地域に密着した調べ学習や提案を行っていくつくりになっているが、限られた授業時間の中で、効率的に基礎的・基本的な技能を身に付けるようにするための時間の確保や、学びの振り返りができる工夫を要する。①
	3 学習指導要領	○特になし
	4 外的要素	○版も大きく見やすい分、持ち運びがしづらい。①
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

歴 史		学び舎（株式会社学び舎）
総 評		大きく取り扱われることの少ない子ども、特定の商人、土木、少数民族、女性、外国人などが登場することで、歴史的事象を多面的・多角的に考察することを促す工夫がなされている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○現代史において経済発展とグローバル化、大震災と原発事故をテーマとして大きく取り上げており、国際化の進展や未曾有の災害の発生等に立ち向かう生き抜く力を養うための題材を提供している。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○世界史の内容が充実しており、また世界の中の日本史という視点が強調されていることで、歴史学習における「幅広い知識と教養」を身につけるための工夫がなされている。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○コラムが数多く置かれており、その時代を理解するための新たな視点が提供されている。⑤
	4 外的要素に関する観点	○教科書のサイズが A4 と大きいため、写真やイラスト、年表などの資料が紙面のなかで余裕を持って配置されているため見やすい。②
	5 構成・配列に関する観点	○見出しを「木から下りたサル」、「種が落ちないムギ」など学習内容をうまく言い表した目を引くものにすることで、学習者の関心を引きつけ学習の動機づけをするよう工夫されている。②
	6 資料その他に関する観点	○教科書全体を通して、見開きの左ページ上部にはその単元の学習内容の中心となる資料が大きく掲載されており学習の導入に利用しやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○コラムや項目を特に分類せず、どのような位置づけのものなのか教員側で扱いや配慮を要する。⑧
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○調べ学習や、調査、発表という学びの方法について工夫を要する。⑮
	4 外的要素	○サイズが大きく見やすいが、重い。③
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○探究活動を扱う内容が不十分で配慮を要する。①

【社会(公民的分野)】

公 民		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		身近な法的トラブルの論点が提示され、その解決のための話し合いをグループで実践できるよう資料や話し合い方法が掲載されているため、「自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識」させるとともに、「様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察」することを促す構成となっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○終章の「よりよい社会を目指して」では前章までで学んだ公民的分野の学習内容を地理的分野および歴史的分野とつなげ、持続可能な社会の形成につなげるという明確な方向性を打ち出している。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○終章では「持続可能な社会を実現するための探究の方法」は（1）「社会の課題」を見つけ出す、（2）「解決のための取り組み」（社会参画）を考える、（3）「持続可能な社会の実現」、というプロセスであると提起し、主体的に社会の形成に参画する態度と技能を養うことができるよう工夫されている。③
	3 学習指導要領に基づく観点	○第1章3節「現代社会の見方や考え方」では漫画を用いて中学生に起こりうる紛争を描いており、対立と合意、効率と公正、ルール決定の仕方、ルール変更の仕方など法的な考え方を身近に感じられるよう工夫されている。①
	4 外的要素に関する観点	○学習内容に関連の深い写真や内容をまとめたチャート、新聞記事、関連年表、図表など資料が充実しており、単元における学習内容の理解を促進するよう工夫されている。③
	5 構成・配列に関する観点	○各章の各節に「公民にチャレンジ」が置かれており、個人やグループで考えを深める作業や話し合い活動が行えるようになっており、教科書本文で得た知識を学習者が使ってさらに深める工夫がなされている。③
	6 資料その他に関する観点	○情報量の多い紙面を整理するために、その項で学習する内容が一目でわかるようなマークを多用するなど工夫が見られる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○地域紛争やテロについての深い理解を促すため、調べ学習や作業的な学習活動を入れる工夫を要する。⑥
	2 教育基本法	○レポートと卒業論文をつくらうでは、形式は明記されているが、評価となるポイントや観点が不明確である。②
	3 学習指導要領	○内閣と省庁との関係の理解を深めるため、省庁の具体的な役割を掲載するなどの工夫を要する。③
	4 外的要素	○非常に内容が多く、版も大きいのでやや重い。②
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

公 民		教 出 (教育出版株式会社)
総 評		「社会的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察」し、「適切に表現する能力と態度」を養う明確な方向性が示されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○第2章の「ともに生きる社会をみざす人々」では識字学級やハンセン病問題などが取り上げられるとともに、それらに対する国や地方共同団体の取り組みや、ハンセン病療養施設の交流事業について調べ学習をする構成となっており、「個人としての尊厳」を深く考え、「その意見を尊重」する態度を養うよう工夫されている。③
	2 教育基本法に基づく観点	○特設ページの「読んで深く考えよう」では各章で学んだ現代社会の課題への理解をさらに深め、自ら考えることを促している。また「言葉で伝え合おう」では現代社会の諸問題を議論する際の情報リテラシーのスキルやプレゼンテーションなどを体験的に学べるよう構成されており、「幅広い知識と教養」、「真理を求める態度」を養うための工夫が見られる。①
	3 学習指導要領に基づく観点	○「言葉で伝え合おう」のパートでは「犯罪の防止か、プライバシーの保護か」といった相反する主張をとりあげ、それぞれの主張の根拠となる情報を収集し資料を作成し、相手の主張を受け止めて反論するディベート学習が提案されている。①
	4 外的要素に関する観点	○本文の記述内容を補完する多様な資料が同ページ内でまとめられているなど紙面が整理されており、学習をすすめるやすい作りになっている。③
	5 構成・配列に関する観点	○本文には公民的分野の学習内容が網羅され扱っている情報量も多いため、学習者がより包括的な知識を得られることが期待できる。各章末には「学習のまとめと表現」が置かれ、学習内容の振り返りと整理ができるよう工夫されている。①②
	6 資料その他に関する観点	○巻頭および巻末には、「自然災害」、「科学技術」、「環境問題」、「国際社会」、「伝統・文化・自然の継承」、「安全保障」など重要なテーマに即した身近な写真が掲載されており、公民的分野の学習内容に関心を持たせるよう工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○地域紛争やテロについての深い理解を促すため、写真や資料を充実させる工夫を要する。⑥
	2 教育基本法	○「未来への私の約束」をつくらうでは、学習の手順は明記されているが、評価となるポイントや観点を明確にする必要がある。②
	3 学習指導要領	○金融のところで、もう少し具体的な内容を取り扱うなどの配慮を要する。⑤
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

公 民		清水（株式会社清水書院）
総 評		伝統的な文化から、現代的な文化まで幅広く扱っており、郷土の伝統と文化を尊重しつつ、これからの社会により必要な様々な角度からの視点、判断する力を養うように工夫されており、バランスよく扱われている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○序章の「日本の文化を考えてみよう」では、伝統的な日本の文化とその発展や、文化の国際化、アイヌや琉球文化など独自の文化、さらに J-POP や回転寿司など現代日本の文化までをまとめて考えることで、「我が国と郷土の伝統と文化を尊重」する態度が養われるよう工夫されている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○「学習のはじめに」では「公民」を、個人個人の競争や助け合いの場としての社会をつくっていく主体であるとし、公民的分野の学習においては「現実を学ぶこと」と「理想を求めること」の双方の重要性を強調し、「平和で民主的な国家及び社会の形成者」となるための素養を育む学習であることを明確にしている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○各章や節に置かれる「もっと知りたい公民」では学習に関するテーマを図版や写真を中心に解説し、「深める公民」では学習に関連するテーマを掘り下げて解説している。コラムによって本文の学習内容をさらに深く理解し、様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断する力を養えるよう工夫されている。①⑤
	4 外的要素に関する観点	○教科書本文、掲載資料ともに取捨選択されているため紙面がシンプルで見やすい。②
	5 構成・配列に関する観点	○見開きページに「目標」、「補説」、「調査」、「コラム」、「知識」の記号が置かれ紙面を整理しているため見やすく、学習者がその項の学習の流れを把握しやすくなっている。②
	6 資料その他に関する観点	○図表とイラストが多く使われ、学習内容を整理しやすくなっている。資料の数は必要最低限なものに取捨選択されており、情報量が多すぎないため学習者にとって内容の大まかな理解がしやすくなるよう配慮がうかがえる。⑥
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○地域紛争やテロについての深い理解を促すため、写真や資料などを充実させる工夫を要する。⑥
	2 教育基本法	○卒業論文を書いてみようでは、手順は明記されているが、評価となるポイントや観点が不明確である。②
	3 学習指導要領	○行政に関して、「もっと知りたい公民」でしくみを記載しているが、生活との関連で具体的に触れるなど工夫を要する。③
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

公 民		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		現在の様々な社会課題について紹介し、主体的に取り組み対応していくスキルを身に付けさせつつ、情報に対する正当な評価を下せるような方法を示し、これからの社会に必要なスキルを、公民的課題を通して養っていけるようになっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○「未来に向けて」では防災とまちづくりについて大きく取り上げており、このパートの発展学習として学習者が住む地方共同団体の防災に関する課題を調査し、その対策を考えることが提案されている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○「少子高齢化」、「情報化」、「グローバル化」、「人権」、「平和」、「環境」の分野で課題解決をめざす取組みをコラムとして紹介しており、主体的に社会の形成に参画する態度を養う工夫がなされている。②
	3 学習指導要領に基づく観点	○「トライアル公民」ではロールプレイングやディベート、新聞比較や裁判傍聴などの発展的学習が提示されており、様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断する力を養うよう工夫されている。①
	4 外的要素に関する観点	○大きく迫力ある写真が多用されており学習者の興味・関心をひきやすくなっている。③
	5 構成・配列に関する観点	○一貫して、「学習の前に」、「学習課題」、「クローズアップ」、「確認しよう」、「説明しよう」、「学習をふりかえろう」の順序で学習が進むように配列されており、知識の習得から活用までの学習の流れが明確である。②
	6 資料その他に関する観点	○「学習の前に」では「30年前のまち」と「現在のまち」のイラストが見開きで比較できるつくりになっており、少子高齢化やグローバル化による社会の変化の具体例を学習者が考えやすくなるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○地域紛争やテロについての深い理解を促すため、資料など充実させる工夫を要する。⑥
	2 教育基本法	○国際平和を記載しているが、そもそも平和とは、今の日本は平和なのかなど、自己の問題として生徒に考えさせる工夫を要する。①
	3 学習指導要領	○内閣と省庁との関係の理解を深めるため、省庁の具体的な役割を掲載するなどの工夫を要する。③
	4 外的要素	○内容も多く、きれいに印刷されているので、重くなっている。②
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

公 民		日文（日本文教株式会社）
総 評		現代の世界が抱える問題を印象的にとらえつつ、これからの社会を想定しそれらの問題とどのように対応していくか、そのためにどのような能力が必要かを考え、身に付けさせながら進めていくようにつくられている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻頭の「夜の地球」では、グローバル化、環境破壊、大災害、貧困、紛争などに関する印象的な写真を掲載することで学習者の現代社会の諸課題に対する関心を高めるための工夫がなされている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○第5編では「これからの社会をどんな社会にしたい？」という問いかけに対して「持続可能な社会」をつくるというテーマでのレポート作成が提案されている。すでに学習した現代社会の諸課題について自分自身で情報を整理し、考えを提起することを通して「主体的に社会の形成に参画」する力の育成が図られるよう工夫されている。②
	3 学習指導要領に基づく観点	○「明日に向かって」、「公民ズームイン」、「チャレンジ公民」のコーナーでは学習した内容についてディベートやシミュレーションなど協働的な学習方法で学ぶことが提案されており、それらは様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度が養われるよう工夫されている。⑤
	4 外的要素に関する観点	○文章の量との比較において、資料が非常に多く使われている。そのため学習者にとって視覚的に内容を理解しやすいものとなっている。③
	5 構成・配列に関する観点	○巻頭で、「日本の現代史年表」及び地図資料「現代の世界のようす」を掲載することで、公民的内容の学習を歴史と地理との関連の中で学ぶことの重要性を明示している。①
	6 資料その他に関する観点	○写真、イラスト、チャート、グラフなど多様な資料が用いられており、色づかいやサイズなどにも、学習者の理解を容易にする工夫が見られる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○グローバル社会を生き抜いていくために必要な知識を育み、活用する教育活動に関する記述を要する。⑥
	2 教育基本法	○レポートやプレゼンでは、形式や手順は明記されているが、評価となるポイントや観点が不明確である。②
	3 学習指導要領	○内閣と省庁との関係の理解を深めるため、省庁の具体的な役割を掲載するなどの工夫を要する。③
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

公 民		自由社（株式会社自由社）
総 評		日本が誇る科学技術をベースに、郷土の文化や、社会問題の解決に向けた糸口を考えさせる流れにしつつ、文章によって考えをまとめるようなつくりになっている。「3つの問題」では学習した内容を 100 字ないしは 200 字でまとめる作業が提案されており、学習者が理解を深め、表現する力を養えるよう配慮されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻頭の「すごいぞ日本の技術は」では日本で開発されている先端技術の写真を掲載・紹介しており我が国の科学技術に誇りが持てるように工夫がなされている。また巻末には「我が国の領域」として地図とともに近隣諸国との間の領土問題を明確に認識できるよう工夫されている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○公民的内容の学習において日本人としていかに考えるかという視点で教科書の記述が一貫しており、「伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する」態度の育成に配慮されている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○各章の最後には「学習のまとめ」と「3つの問題」、「学習の発展」のコーナーが置かれており、各章の学習内容の振り返りや発展的な学習が行えるよう工夫されている。①
	4 外的要素に関する観点	○どの見開きページも本文と資料の配置が統一されているため読み進めやすい。また紙面において資料の大きさに統一感があるなど、情報が整理されている。③
	5 構成・配列に関する観点	○各章に置かれている「もっと知りたい」のコラムではその項で学習した内容についての論点がさらに詳しく解説されている。これによって発展的学習に進めやすいよう工夫されている。②
	6 資料その他に関する観点	○資料の数は必要最小限に取捨選択されており情報量は多くないが、1つ1つの資料が見やすく、教科書本文の内容を効果的に補うよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○地域紛争やテロについての深い理解を促すため、写真や資料などを充実させる工夫を要する。⑥
	2 教育基本法	○レポートと卒業論文をつくらうでは、形式や手順は明記されているが、評価となるポイントや観点が不明確であり、配慮を要する。②
	3 学習指導要領	○内閣と省庁との関係の理解を深めるため、省庁の具体的な役割を掲載するなどの工夫を要する。③
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

公 民		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		日本の文化や自然などの写真も多く用いられており、それらによって「我が国と郷土の伝統と文化を尊重」する態度が養えるよう工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻頭の「私たちを取り巻く課題」では日本が直面する諸課題の写真とともに解説され、また「世界で活躍する日本人」ではスポーツや科学技術などの分野で世界的に活躍する日本人の写真を掲載しており、豊かな人間性と創造性を備えることができるよう工夫されている。⑤
	2 教育基本法に基づく観点	○第2節の「日本の伝統文化」では信仰、芸道、武道、美術・建築・工芸、芸能などが詳細に写真で紹介されており、また「やってみよう」では身近な祭りの調べ学習が具体的な方法とともに提案されている。これらの学習を通して伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養えるよう工夫されている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○最終章では「私は内閣総理大臣『持続可能な社会』を築いていくための国づくり構想を立てよう」という題で、学習者が総理大臣になったと仮定して政策を考える課題を提案している。この課題を通して様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察する力を養えるよう工夫されている。⑤
	4 外的要素に関する観点	○イラストや漫画を用いており、学習内容を視覚的に理解しやすい。①
	5 構成・配列に関する観点	○章末の「学習のまとめ」では重要語句の確認ができるようになっており、知識の定着及び理解の促進のための工夫が見られる。②
	6 資料その他に関する観点	○資料は大きく見やすい。また資料の数も多く、紙面における情報量が多いため発展的学習にも耐えうる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○地域紛争やテロについての深い理解を促すため、写真や資料などを充実させる工夫を要する。⑥
	2 教育基本法	○特になし
	3 学習指導要領	○内閣と省庁との関係の理解を深めるため、省庁の具体的な役割を掲載するなどの工夫を要する。③
	4 外的要素	○サイズが大きく、重くなっている。②
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

【地図】

地 図		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		一つの事象を異なる視点から捉えた資料や異なる表現方法で示した資料が掲載されており、多面的・多角的な考察ができるよう工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○「都道府県の産品と名所・お国自慢など」では各都道府県の特産品や観光名所などが取り上げられており、我が国と郷土の伝統と文化を尊重する態度を養うよう工夫されている。⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○「日本の生活と文化」では日本全国の特徴的な生活文化が取り上げられており、我が国と郷土の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう工夫されている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○様々な用途の地図を収録しており、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するための十分な教材を提供している。⑤
	4 外的要素に関する観点	○「世界」、「日本」、「統計」、「さくいん」を色分けしてページを開きやすくするなど、地図帳を利用しやすくする工夫が見られる。③
	5 構成・配列に関する観点	○巻末の索引は、国名、自然地名を色分けし調べやすくなっている。また、地図の索引だけでなく、資料や遺跡などの歴史的用語も索引が掲載され、調べ学習に役立つ。②
	6 資料その他に関する観点	○豊富な地図データに加えて統計資料も充実しており、発展的な学習にも十分に耐えうる。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○大阪の伝統文化や産業、大阪中心部と周辺地域との結びつきなどが紹介されておらず、大阪の特色が理解できる資料を掲載する配慮を要する。⑦
	2 教育基本法	○領土をめぐる問題について、理解を深める記述を掲載するなどの工夫を要する。③
	3 学習指導要領	○世界と比べた日本の地域的特色を考えさせるための地図や資料を掲載するなどの配慮を要する。①
	4 外的要素	○内容が多く、見やすいが重くなっている。①
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○特になし

地 図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		防災や文化など、様々な面でこれからの社会を生きて行くために必要な基礎的な情報も網羅している。
特に優れている点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画に基づく観点	○「日本の災害と防災」では日本でこれまでに起こった災害及び防災の取り組みが取り上げられており、未曾有の災害の発生等に立ち向かう生き抜く力の育成に力を入れられるよう工夫されている。⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○「日本の生活・文化」では日本全国の特徴的な生活文化が取上げられており、我が国と郷土の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう工夫されている。⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○様々な用途の地図を収録しており、「様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断する」ための十分な教材を提供している。⑤
	4 外的要素に関する観点	○「使い方・資料図のページ」、「世界のページ」、「日本のページ」、「統計のページ」、「さくいんのページ」を色分けしてページを開きやすくするなど、地図帳を利用しやすくする工夫が見られる。③
	5 構成・配列に関する観点	○元禄期の大阪・江戸末期の東京の地図、五街道を示した鳥瞰図などは歴史的分野の学習時に使用できる。また、霞が関の拡大地図や EU・APEC などの加盟国の表示は、公民的分野の学習時に活用できる。①
	6 資料その他に関する観点	○豊富な地図データに加えて統計資料も充実しており、発展的な学習にも十分に耐えうる。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育行政基本条例・大阪市教育振興基本計画	○大阪の地図において、主な施設として表示されているものの基準がはっきりしない。⑦
	2 教育基本法	○領土をめぐる問題について、理解を深める記述を掲載するなどの工夫を要する。③
	3 学習指導要領	○特になし
	4 外的要素	○特になし
	5 構成・配列	○特になし
	6 資料その他	○世界各国の統計を掲載されているが、我が国とのかかわりを視点とした統計資料を表に入れるなど、多面的な観点からの内容などの工夫を要する。③

【数学】

数 学		東書（東京書籍株式会社）
総 評		随所にある「数学のまど」や章末問題にある「活用の問題」は、新しい視点を学習者に与え、学力向上に配慮されたものとなっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○「学習の進め方」では、「学びあいのページ」のコーナーに1ページが使われ、自己の判断を育て、豊かな人間性と創造性を備えることに配慮されている。⑤
	2 教育基本法に基づく観点	○各学年の教科書の巻末にある「社会とつながる」では水の節約や渋滞をなくすにはといった問題を取上げ、環境への配慮がなされている。「数学の歴史」では塵劫記、和算の関孝和、伊能忠敬を取り上げ、伝統に対する畏敬の念を養うことにも配慮がなされている。④⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○3年生の「平方根の値」では電卓を使って近似値を求めており、学習の効果を高めるよう工夫されている。⑩
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○3年生の「根号を含む式の計算」では、具体的な計算が丁寧に記述されており、数式の意味を理解できるように配慮されている。円柱・円錐の体積などの図形の分野において図や写真などが多数使用され、視覚的に配慮されている。①②
	5 外的要素に関する観点	○ユニバーサルデザインフォントを採用し、色についても配慮がなされている。表紙を含めた装丁や紙質にも問題はなく、印刷も鮮明であり、見やすく書き込み等の作業もしやすく製本されている。②③
	6 構成・配列に関する観点	○各学年及び各領域の分量については適切である。③
	7 資料その他に関する観点	○すべての学年の巻末には、切り取り線付きのカラーの付録が設けられている。さらに、パソコンやインターネットで調べることを示唆する「Dマークキャラクター」が随所に配置され、ICT 機器を適切に取り入れて授業ができるよう工夫されている。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○協働して取り組む力や創造力を伸ばすための工夫は見受けられるが、詳しい配慮を要する。⑥
	2 教育基本法	○他教科とのつながりでは新しい切り口ではあるが、解説の代わりに一つずつの間にすることにとどまり、創造力を用いた思考力を伸ばす工夫を要する。②
	3 学習指導要領	○特になし
	4 全国学力・学習状況調査	○解答そのものではなく、解答までのプロセスが重視されるような問題に、数学を用いて解決する力をつけていくための工夫を要する。④
	5 外的要素	○特になし
	6 構成・配列	○1年の「図形」で、作図の方法が「垂線」、「垂直二等分線」、「角の二等分線」の順になっている。「垂線」の作図は、他の2つの作図より学習者にとっては難しく、概念理解の発展性からも「垂線」は「垂直二等分線」の後の方が有効であると考えられるため、配慮を要する。①
	7 資料その他	○特になし

数 学		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		他の人に説明したり、意見交換をしたりする活動が取り上げられ、自己の判断を育て、豊かな人間性と創造性を備えることに工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○各学年の教科書の巻末にある「Mathful」では世界の文化や人物の記述が各所にあり、グローバルに配慮されている。随所にある「いろいろな問題」や「発展 もっと数学！」では、新しい視点を学習者に与え、学力向上に配慮されたものとなっている。②⑥
	2 教育基本法に基づく観点	○「Mathful」では、二酸化炭素と地球の温暖化といった問題を取り上げ、環境保全への配慮がなされている。和算や日本の幾何学模様などを取り上げ、伝統に対する畏敬の念を養うことにも配慮がなされている。④⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○3年生の「平方根の値」では電卓を使って近似値を求めており、学習の効果を高めるよう工夫されている。⑩
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○3年生の「根号を含む式の計算」では、具体的な計算が丁寧に記述されており、数式の意味を理解できるように配慮されている。円柱・円錐の体積などの図形の分野において図や写真などが多数使用され、視覚的に配慮されている。①②
	5 外的要素に関する観点	○ユニバーサルデザインフォントを採用し、色についても配慮がなされている。表紙を含めた装丁や紙質にも問題はなく、印刷も鮮明であり、見やすく書き込み等の作業もしやすく製本されている。①
	6 構成・配列に関する観点	○1年の「図形」で、作図の方法が「垂直二等分線」「角の二等分線」「垂線」の順に配列されている。「角の二等分線」の学習が「直線上の点を通る垂線の作図」のよい導入になっている。①
	7 資料その他に関する観点	○すべての学年の巻末には、切り取り線付きのカラーの付録が設けられている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○我が国の伝統や文化にも配慮されているが、大阪に特化した内容は含まれていない。⑦
	2 教育基本法	○随所にある「社会にリンク」ではさまざまな職業人が紹介され、数学と職業に配慮されている。その中に取り上げられている男性の比率が圧倒的に多く、残念ながら女性の社会進出には配慮されていない。③
	3 学習指導要領	○特になし
	4 全国学力・学習状況調査	○解答そのものではなく、解答までのプロセスが重視されるような問題に、数学を用いて解決する力をつけていくための工夫を要する。④
	5 外的要素	○特になし
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○ICTについては、「PCマーク」が用意されているが、非常に限られた分野のみに登場するだけであり、ICTへの配慮に工夫を要する。③

平成 31 年度使用教科用図書 答申資料

数 学		学図（学校図書株式会社）
総 評		レポートの作成、発表の仕方が詳しく説明されており、自己の判断を育て、豊かな人間性と創造性を備えるよう工夫されている。新しい視点を学習者に与え、学力向上に配慮されたものとなっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○我が国の伝統や文化にも配慮されており、さらに車いすが取り上げられるなど、特別支援教育にも配慮されている。⑦⑩
	2 教育基本法に基づく観点	○ソーラーパネルや地球温暖化などといった問題を取り上げ、環境保全への配慮がなされている。鶴亀算や算額などの和算を取り上げ、伝統に対する畏敬の念を養うことにも配慮がなされている。④⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○3年生の「平方根の値」では電卓を使って近似値を求めており、学習の効果を高めるよう工夫されている。⑩
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○3年生の「根号を含む式の計算」では、具体的な計算が丁寧に記述されており、数式の意味を理解できるように配慮されている。円柱・円錐の体積などの図形の分野において図や写真などが多数使用され、視覚的に工夫されている。①②
	5 外的要素に関する観点	○表紙を含めた装丁や紙質には問題はなく、印刷も鮮明であり、書き込み等の作業もしやすく製本されている。①
	6 構成・配列に関する観点	○1年の「図形」で、作図の方法が「垂直二等分線」「垂線」「角の二等分線」の順に配列されている。①
	7 資料その他に関する観点	○すべての学年の巻末には、切り取り線付きのカラーの付録が設けられている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○協働して取り組む力や創造力を伸ばすための工夫は見受けられるが、さらなる配慮を要する。⑥
	2 教育基本法	○解説の代わりに一つずつの問にしているが、創造力を用いた思考力を伸ばすものにはなっていない。②
	3 学習指導要領	○特になし
	4 全国学力・学習状況調査	○解答そのものではなく、解答までのプロセスが重視されるような問題に、数学を用いて解決する力をつけていくための工夫を要する。④
	5 外的要素	○カラーユニバーサルデザインマークがなく、例や問の表示が小さい。③
	6 構成・配列	○3年の「数と式」の領域では、「素因数分解」が「多項式の計算」と「因数分解」の間に配置されており、「多項式の計算」に引き続き「因数分解」の順に学習することと比較すると学習の流れがスムーズではなく、配慮を要する。①
	7 資料その他	○ICTについては、「PC マーク」が用意されているが、非常に限られた分野のみに登場するだけであり、ICT への配慮に工夫を要する。③

数 学		教出（教育出版株式会社）
総 評		発表の仕方が詳しく説明されており、自己の判断を育て、豊かな人間性と創造性を備えることに配慮されている。また、バリアフリーや環境など様々な点において考えられているが、ICT に関して少し弱い部分が見受けられる。
特に優れている点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○教科書の章末にある「数学の広場」や「ジャンプ」は、新しい視点を学習者に与え、学力向上に配慮されたものとなっている。スロープの勾配でバリアフリーや点字のしくみが取り上げられ、特別支援教育にも配慮された内容となっている。②⑪
	2 教育基本法に基づく観点	○「自由研究」では大気中の二酸化炭素の濃度が取り上げられるなど、環境の保全に配慮されている。④
	3 学習指導要領に基づく観点	○3年生の「平方根の値」では電卓を使って近似値を求めており、学習の効果を高めるよう工夫されている。⑩
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○3年生の「根号を含む式の計算」では、具体的な計算が丁寧に記述されており、数式の意味を理解できるよう工夫されている。円柱・円錐の体積などの図形の分野において図や写真などが多数使用され、視覚的に配慮されている。①②
	5 外的要素に関する観点	○表紙を含めた装丁や紙質にも問題はなく、印刷も鮮明であり、見やすく書き込み等の作業もしやすく製本されている。②
	6 構成・配列に関する観点	○1年の「図形」で、作図の方法が「垂直二等分線」「角の二等分線」「垂線」の順に配列されている。「角の二等分線」の学習が「直線上の点を通る垂線の作図」のよい導入になっている。①②
	7 資料その他に関する観点	○すべての学年の巻末には、切り取り線付きのカラーの付録が設けられている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局行政基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○3年生の表紙裏には和算と算額が取り上げられて、我が国の伝統には配慮されているが、大阪に特化された内容は含んでいない。⑦
	2 教育基本法	○「数学で大切にしたい考え方」では、解説の代わりに一つずつの間にしていることにとどまり、創造力を用いた思考力を伸ばす工夫を要する。②
	3 学習指導要領	○資料を扱う統計や確率などを、もう少し大きな流れの中で配置する工夫を要する。①
	4 全国学力・学習状況調査	○解答そのものではなく、解答までのプロセスが重視されるような問題に、数学を用いて解決する力をつけていくための工夫を要する。④
	5 外的要素	○特になし
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○ICT については、「PC マーク」といったものが用意されておらず、ICT に配慮を要する。③

数 学		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		随所に「みんなで話し合ってみよう」「自分の言葉で伝えよう」と表示があり、自己の判断を育て、豊かな人間性と創造性を備えるよう工夫されている。国際問題や、女性の社会進出など多くの項目で配慮されている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○3年生の「数学広場」では、大阪府茨木市の井於神社の算額が取り上げられ、郷土の伝統、大阪の文化に配慮されている。3年生の「三平方の定理の利用」では屋内のスロープがバリアフリー新法に適應しているかが問われており特別支援教育にも配慮されている。⑦⑩
	2 教育基本法に基づく観点	○教科書の巻末の「数学広場」では、1年では微積分に通じる内容や、2年ではくり上がりや、3年ではルート2が無理数であることの証明など発展的な内容が取り上げられている。「数学展望台」では三浦折りの人工衛星への利用、さっさたてや塵劫記などの和算などを取り上げ、伝統に対する畏敬の念を養うことにも配慮されている。①⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○3年生の「平方根の値」では電卓を使って近似値を求めており、学習の効果を高めるよう工夫されている。⑩
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○3年生の「根号をふくむ式の計算」では、具体的な計算が丁寧に記述されており、数式の意味を理解できるよう工夫されている。円柱・円錐の体積などの図形の分野において図や写真などが多数使用され、視覚的に工夫されている。①②
	5 外的要素に関する観点	○カラーユニバーサルデザインマークがあり、色についても配慮がなされている。表紙を含めた装丁や紙質にも問題はなく、印刷も鮮明であり、見やすく書き込み等の作業もしやすく製本されている。③ 全体
	6 構成・配列に関する観点	○1年の「図形」で、作図の方法が「垂直二等分線」「角の二等分線」「垂線」の順に配列されている。①
	7 資料その他に関する観点	○巻末付録については、切り取り線付きのカラーの付録が2年生の教科書には設けられていないが、全学年にわたって授業中だけでなく家庭でも探究活動が行われるよう「Math Navi ブック」という付録が用意されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○協働して取り組む力や創造力を伸ばすための工夫は見受けられるが、さらなる配慮を要する。⑥
	2 教育基本法	○「数学を通して考えよう」では、新しい切り口で、解説の代わりに一つずつの間にしているが、創造力を用いた思考力を伸ばすものにはなっていない。②
	3 学習指導要領	○特になし
	4 全国学力・学習状況調査	○解答そのものではなく、解答までのプロセスが重視されるような問題に、数学を用いて解決する力をつけていくための工夫を要する。④
	5 外的要素	○特になし
	6 構成・配列	○3年の「数と式」の領域では、「素因数分解」が「多項式の計算」と「因数分解」の間に配置されており、「多項式の計算」に引き続き「因数分解」の順に学習することと比較すると学習の流れに工夫を要する。①
	7 資料その他	○ICTについては、「PC マーク」といったものが用意されておらず、配慮を要する。③

数 学		数研（数研出版株式会社）
総 評		発展問題が総集編として用意されており、一定以上の力のある生徒の学力の向上を非常に合理的・効果的に行うことができる。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻末の「数学探検」では、様々な内容が取り上げられ学力向上に重きが置かれている。その中で和算が取上げられており、伝統への配慮がみられる。各学年とも巻頭に「出発前のクイックチャージ」があり、それまでに学習した内容を振り返るページが設けられている。②⑦
	2 教育基本法に基づく観点	○教科書の巻末にある「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」の「深めよう！」では、非常に高度な問題にチャレンジすることによって、真理を求める態度を養うよう工夫されている。琵琶湖の水位の問題が取り上げられており、環境への配慮が見られる。①④
	3 学習指導要領に基づく観点	○3年生の「平方根の値」では電卓を使って近似値を求めており、学習の効果を高めるよう工夫されている。⑩
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○3年生の「根号を含む式の計算」では、具体的な計算が丁寧に記述されており、数式の意味を理解できるように配慮されている。円柱・円錐の体積などの図形の分野において図や写真などを多数使用され、視覚的に配慮されている。①②
	5 外的要素に関する観点	○表紙を含めた装丁や紙質にも問題はなく、書き込み等の作業はしやすく製本されている。①
	6 構成・配列に関する観点	○1年の「図形」で、作図の方法が「垂直二等分線」「角の二等分線」「垂線」の順に配列されている。「角の二等分線」の学習が「直線上の点を通る垂線の作図」のよい導入になっている。①②
	7 資料その他に関する観点	○図・表・挿絵・写真・統計資料などは、信頼性のある適切なものが選ばれている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○特になし
	2 教育基本法	○「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」では、解説の代わりに一つずつの問にしているが、創造力を用いた思考力を伸ばすものにはなっていない。②
	3 学習指導要領	○特になし
	4 全国学力・学習状況調査	○特になし
	5 外的要素	○学習を進めるにあたっての記述のページ数が少なく、特に「この教科書の使い方」では文字も小さい。②
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○巻末に、切り取り線付きのカラーの付録が2年生の教科書には設けられていない。ICTについては、「PCマーク」といったものが用意されておらず、ICTに配慮を要する。②③

数 学		日 文（日本文教株式会社）
総 評		随所に「話し合おう」が設けられており、みんなで話し合っ解決する課題が示され、授業の中で協働活動が促される仕組みになっている。
特に優れている点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画に基づく観点	○巻末の「力をのばそう」「ステップアップ」では、新しい視点を学習者に与え、学力向上に工夫されたものとなっている。②
	2 教育基本法に基づく観点	○地球温暖化や地震波といった問題を取り上げ、環境保全への配慮がなされている。算額などの和算を取り上げ、伝統に対する畏敬の念を養うことにも配慮されている。④⑤
	3 学習指導要領に基づく観点	○3年生の「平方根の値」では電卓を使って近似値を求めており、学習の効果を高めるよう工夫されている。⑩
	4 全国学力・学習状況調査の結果に基づく観点	○章末問題「とりくんでみよう」の中にある「説明できるかな」では考えたことを記述するようになっており、発展的に考えられるよう工夫されている。④
	5 外的要素に関する観点	○表紙を含めた装丁や紙質には問題はなく、印刷も鮮明であり、書き込み等の作業もしやすく製本されている。①
	6 構成・配列に関する観点	○1年の「図形」で、作図の方法が「垂直二等分線」「垂線」「角の二等分線」の順に配列されている。「角の二等分線」の学習が「直線上の点を通る垂線の作図」のよい導入になっている。①②
	7 資料その他に関する観点	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局基本条例・大阪市教育局振興基本計画	○特になし
	2 教育基本法	○「数学研究室」は新しい切り口で、解説の代わりに一つずつの間にしているが、創造力を用いた思考力を伸ばす工夫を要する。②
	3 学習指導要領	○特になし
	4 全国学力・学習状況調査	○解答そのものではなく、解答までのプロセスが重視されるような問題に、数学を用いて解決する力をつけていくための工夫を要する。④
	5 外的要素	○カラーユニバーサルデザインマークがなく、例や問の表示が少し小さい。③
	6 構成・配列	○特になし
	7 資料その他	○ICTについては、「PCマーク」が用意されておらず、配慮を要する。巻末付録については、切り取り線付きのカラーの付録が2年生の教科書には設けられていない。②③